

【三大学病院合同】産科婦人科 専門修練プログラム

【宮崎大学の特色】

1. 連携プログラム内での宮崎大学としての特徴

特に宮崎大学では新生児・小児外科領域も含んだ周産期医学の集学的研修が可能である。また宮崎大学では宮崎県内外の各地域周産期センターと高速通信ネットワークを介した症例検討会を毎週実施している。

この検討会は互いの症例の共有化と地域の医療レベルの向上及び標準化を目指すものだが、地域に派遣された産婦人科医師の教育システムとしての側面もある。したがって、関連施設で専攻医研修を行っている期間も常に標準化されている治療法の再確認やアップデートされた知識を得ることができる。

2. 実施責任者

鮫島 浩（宮崎大学・産婦人科学教授）

3. 指導責任者

古川 誠志（宮崎大学・産婦人科学准教授）

4. 関連施設、学会認定状況

宮崎大学医学部附属病院（日本産婦人科学会、日本周産期新生児医学会[母体胎児][新生児]、日本婦人科腫瘍学会）、宮崎県立延岡病院（日本産婦人科学会）、宮崎県立日南病院（日本産婦人科学会、日本周産期新生児医学会[母体胎児][新生児]）、宮崎市郡医師会病院（日本周産期新生児医学会[母体胎児][新生児]）、独立行政法人国立都城病院（日本産婦人科学会、日本周産期新生児医学会[母体胎児][新生児]）、藤元早鈴病院、社会保険船橋中央病院（日本産婦人科学会、日本周産期新生児医学会[母体胎児][新生児]）

日本産科婦人科学会専門医：16名、周産期・新生児医学会母体胎児専門医（暫定指導医）1名、周産期・新生児医学会新生児専門医2名、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医2名、日本臨床細胞学会細胞診専門医1名、日本東洋医学会漢方専門医1名、臨床遺伝学専門医1名、内分泌代謝科専門医1名

5. その他

女性研究者サポートシステム「Athena サポート室」があり、女性医師キャリアデザインのための相談を行っています。

6. 連絡先

宮崎大学医学部産婦人科学講座

TEL:0985-85-1510 (代表)、0985-85-0988 (研究室)

E-mail: snhm10@fc.miyazaki-u.ac.jp